



坂井市社協だより

Topics

新年のあいさつ	2P
社協の新たな取り組み	3P
自立相談支援事業の紹介	4P
賛助会費お礼	5P
高齢・障がいサービス情報	6P
寄付・地域の活動紹介	7P

2022年
Vol.94

1
January
月



高椋小学校

市内小・中学校では、赤い羽根共同募金を活用し、福祉の心を育むため福祉教育に取り組んでいます。児童・生徒の皆さんが福祉への関心や理解を深めるために福祉体験学習（車いす体験）などを実施しています。

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。



新年のごあいさつ



社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

会長 阿古江 唯 説

新年あけましておめでとうございます。

一昨年よりコロナ感染拡大で、制約の多い生活を強いられてまいりましたが、昨年は、オリンピックで我々に明るいニュースを頂けました。特にパラリンピックでの障がいを感じさせない躍動は、日本のみならず、全世界に感動を与えてくださいました。

本会では、昨年より第三次坂井市社会福祉協議会発展・強化計画の策定に取り組んでいます。地域の皆様と共生社会の実現に向けて、今までの常識を越え、坂井市と連携し、地域住民に寄り添った計画誕生を目指しております。

本年も役職員一同、皆様の身近な相談窓口を忘れず歩む所存ですので、今後共ご理解ご協力をお願い申し上げます。

市内の社会福祉関係者が表彰されました。

おめでとうおめでとう。

令和3年秋の褒章 緑綬褒章

新保福祉の会

新保福祉の会は、坂井市三国町の新保区民が、住みよい福祉のまちづくりを進めることを目的に昭和56年4月に発足しました。設立以来、高齢者から子どもまで、幅広い対象への活動を積極的に行い、地域福祉の推進に寄与されています。



令和3年度厚生労働大臣表彰

音訳ボランティアすずしろの会

音訳ボランティアすずしろの会は、音訳ボランティア養成講座をきっかけに、平成4年4月に設立しました。設立から現在まで、視覚障がい者のために、主に月2回発行の「広報さかい」を音訳する活動を続けています。



新たな
取り組み

居場所の包括連携による 笑顔で暮らせるまちづくり



坂井市社協では10月から、子ども食堂を始めとした地域の居場所支援団体のネットワーク構築を目的とした新事業「居場所の包括連携による笑顔で暮らせるまちづくり」を始めています。地域の居場所支援団体のネットワーク構築、居場所や資源の可視化、企業・法人との連携強化などの体制整備に取り組みます。

新事業は休眠預金※を財源にした日本民間公益活動連携機構（JANPIA）の事業の一つで、“認定NPO法人全国子ども食堂支援センターむすびえ”を通じた助成事業です。本会のほかに、大阪府、埼玉県など4団体が採択されました。

今回の取り組みでおこなうこと

居場所支援団体の
分野を問わない
横断的ネットワーク
構築



居場所や資源の
可視化



企業・法人との
ネットワーク構築

※休眠預金活用とは…休眠預金等活用法に基づき、2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等（休眠預金等）を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度

地域の居場所 × 自分のできること

約40年間、指定難病である全身性エリテマトーデス※で闘病している廣部繁子さん。以前は通院の帰りに買物などもできていましたが、コロナ禍により病院と家の往復のみになってしまったそうです。そのような中、何かしようと思立ちハーモニカを始めました。今回、地区のサロンでハーモニカ演奏の機会がありサロン参加者の前で演奏を行いました。「何度も挫折したけど、このようなチャンスがめぐってきた」と話しました。

サロン参加者は、廣部さんの演奏にあわせて素敵なハーモニーで大合唱となり、「久しぶりに歌ったわ」と喜んでいました。

※全身性エリテマトーデスとは免疫複合体の組織沈着により起こる全身性炎症性病変を特徴とする自己免疫疾患です。



坂井市社協は、地域のみなさんの“できる”“やってみたい”を応援します。

困りごとを抱えた人をサポートするために

～ 自立相談支援事業（生活困窮者自立支援制度）の紹介 ～

地域には様々な理由で生活に困窮している人や家族関係・近所づきあいの希薄化などから、社会的孤立の状態にある人がおられます。こうした生活上の困りごとを抱えた人を支援していくため、平成27年4月から生活困窮者自立支援法が施行されました。

坂井市社協では、坂井市から委託を受けて、「自立相談支援事業」「家計改善支援事業」「学習支援事業」を実施しています。日々の生活で様々な悩みごとや困りごとで不安を抱えている人の話を伺い、一人一人にあった支援を一緒に考えていきます。



自立相談支援事業

日々の生活のことや仕事のことなど、専門の相談員がお話を伺い、解決に向けた提案（支援プラン）や解決までのお手伝いをします。

家計改善支援事業

家計の状況を見える化し、家計を把握したり、貸付のあっせんや各種給付制度の利用支援等を行い、世帯としての家計基盤を整えるお手伝いをします。

学習支援事業

学習環境に恵まれない中学生を対象に学習教室を開催し、学習をサポートするとともに、進路の相談や悩みにも対応しています。

お問合せ先：自立相談支援機関 TEL 66-1112

令和3年4月より地域共生社会の実現を目指して下記の新たな事業を開始しました。自立サポート事業と連携を取り、より相談者に寄り添った支援ができる体制を整備しています。

地域づくり事業

- 世代や属性を超えて交流できる場や居場所の整備
- 交流・参加・学びの機会を生み出すために個別の活動や人をコーディネート
- 地域のプラットフォームの形成や地域における活動の活性化

参加支援事業

- 社会とのつながりを作るための支援
- 利用者のニーズを踏まえた丁寧なマッチングやメニュー作成
- 本人への定着支援と受け入れ先の支援

◆ イロンナドライブ In なるか ◆

まほろばフェスタ会場（鳴鹿コミュニティセンター）にてイロンナドライブを実施しました。イロンナドライブとは、食品や衣料品など家庭に眠っている物を、必要な人に届ける活動です。集まった物は、生活の困りごとを抱えた方にお渡ししたり、市内の子ども食堂などで活用します。

市内での相談事業の取り組み状況や気軽に参加できる社会貢献活動としてのPRにもつながりました。



坂井市社協の
高齢・障がい
サービス紹介
シリーズNo.4

**訪問入浴やサービス事業所では、利用者の立場に
立った気配りと温かい心で、心地よいサービスを
提供するために、様々な取り組みを行っています**

訪問入浴ステーション



**職員が
入浴体験!**

気持ちの良い入浴方法を
目指して、毎年職員が入
浴体験を行っています!



リラックスできる
入浴支援を
行うために

シャワーは、どの角度で皮膚に当
ると水しぶきが飛びにくいのか。ま
た、頭を洗う際は、耳や顔にお湯が
かからない一番良いタオルの当て方
について体感できました。



**安心・安全な
移動方法**

ベッドから浴槽への移動
は担架での移動をしてい
ましたが、ボードを使った
移動を試してみました。



ボード移動を試したことで、今まで
行ってきた担架での移動がどれ程不
安を与えていたのか気づくことが出
来ました。



ボード移動は、安心
感と介護負担の軽
減の一挙両得!!今
後のサービスに取り
入れていきます。

介護職員のメンタルヘルスケア

ココロとカラダを健康に保ち、元気で明るい笑顔を利用者にお届けできるように、マインドフルネス・ヨガを行いました。



介護職員のコロナ禍での
毎日は、不安と緊張の
連続で、気付かないうち
にストレスが溜まってい
ます...

介護職員の
ココロとカラダの
リフレッシュ



ヨガの呼吸法や瞑想で気持ち
をリフレッシュさせ、ご利用者の
心の声や思いに寄り添う支援を
行っていきます。



厳しい寒さが続き、「温かいお風呂に入って、一息つく瞬間が幸せ!」と感じる毎日ですね。法や制度で決められたサービスを提供するのみではなく、安心と安全、心地よさ等を追求していくために、今後も職員の技術の向上とメンタルヘルスに取り組んでいきます。

寄付金

(令和3年11月1日～令和3年12月31日)

ありがとうございました

寄付金

いちい荘設置アルミ缶回収収益金 5,000円
 畑 正一 3,000円
 匿名 1件 1,000円
 (敬称略・順不同)



ふくし人★バトン

私がボランティアを始めたきっかけは、わくわくいきいき倶楽部長となり、高齢者が楽しめる活動について考えたことです。オートハープを使って皆さんと歌ったり楽しんだりしながら、生きることの幸せを共有したくて、地域の居場所(サロン)や福祉施設での交流会に参加しています。

コロナ禍により交流会が開催できない期間は、福祉施設を中心にこれまでの活動を収録したDVDを配布させていただきました。

これからも「ありがとう」「感謝しています」「私は幸せ」の3つの「魔法の言葉」をお伝えしながら、生涯交流会1000回開催を目指して頑張っていきたいと思います。

江留上まちづくり協議会 わくわくいきいき倶楽部
 代表 北川 誠一



※オートハープとは楽器下にあるコード・ボタンを押しながら弦を弾くアメリカの弦楽器。

地域福祉推進基礎組織ご紹介

せせらぎ福祉の会	
地区名	丸岡町竹田地区
人口	293人 (令和3年4月現在)
高齢化率	43.34% (令和3年4月現在)
組織構成	区長、民生委員・児童委員、福祉委員
活動内容	訪問活動、見守りマップづくり 福祉講演会



※地域福祉推進基礎組織とは、概ねコミュニティセンター以下の単位で区長、民生委員・児童委員、福祉委員等を中心に地域の福祉活動を主体的に取り組む住民組織です。また「まちづくり協議会(福祉関係部会)」が一体的に行う地区もあります。

会員からのコメント

昨年度はコロナ禍でなかなか役員同士が集まれず、あまり活動ができていませんでしたが、今年度から少しずつ活動を再開させ、新しい取り組みにも挑戦しています。(12月にオンラインを活用した福祉講座を実施!)

竹田は、人口が減少しており、担い手不足などが課題になっていますが、まちづくり協議会等と連携しながら、活動を「無理なく継続的に」できたらと思っています。

また、これまでやってきた活動や想いを継承しつつ、地域のニーズに寄り添えるせせらぎ福祉の会になっていきたいです。

あなたの町の集いの場

サロン名	サロン「あさひ」(坂井町東十郷地区)
開催日	毎月第4木曜日 10:00～
場所	朝日区民センター
参加者数	10名
主な取組	おしゃべり、レクリエーション、 季節行事、手芸など



ここがポイント

コロナ禍ですが、感染防止策を徹底し毎月実施しています。身近な場所で、気軽に楽しくつどい、活動ができることが一番の楽しみです。興味のある方は、ぜひお越しください。楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

今後も、仲間を増やし元気に活動します。

住所：坂井町宮領 58-23-1 TEL：66-1825 代表：友田 深雪



たらホワイトソースかけ

エネルギー 123 kcal (1人分)



★たら★

たらはうまみ成分のイノシン酸やグルタミン酸が豊富であり、淡泊ながらもとても美味しい魚です。冬の鍋料理には欠かせない食材であり、含まれるビタミン類も多く特にビタミンAが喉や鼻の粘膜を守り風邪の予防にも優れています。また、ビタミンDも比較的多く牛乳のカルシウムの吸収を良くしてくれます。お鍋や和食も良いですがコクのあるホワイトソースと良く合います。

★材料 (1人分)★

- たら切り身 60g
- 塩こしょう 少々
- バター 4g
- 薄力粉 10g
- バター 10g
- 牛乳 100cc
- コンソメ 0.2g
- 玉葱 10g
- しめじ 15g
- パセリ 少々
- 付け合せ
- ブロッコリー 25g
- 人参 20g
- 砂糖 1g
- バター 1.5g

★作り方★

- ①たらに塩と酒をふり、20分置く→キッチンペーパーで水気をふき取る。
 - ②フライパンで塩こしょうをしたたらをこんがりソテーする。玉葱・しめじもソテーし取り出しておく。
 - ③別のフライパンでホワイトソースを作る。焦がさないようにバターを溶かし薄力粉をいためる。牛乳はダメにならない様に数回に分けて加える。
 - ④ホワイトソースが出来たら②の玉葱としめじを加える。
- ①のたらに④のホワイトソースをかけて出来上がり。

★ポイント★

たらに塩と酒をふることで臭みがとれておいしく仕上がります。ホワイトソースは電子レンジでも簡単に作ることもできます。牛乳を少しずつ加えることで滑らかに仕上がります。

おじいちゃんおばあちゃんも
食べてニッコリ
霞の郷デイサービスの
～超簡単！レシピ～

会場	いきいきサロンセンター あい愛 TEL 82-1170	坂井市役所 丸岡支所 TEL 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) TEL 51-4545	坂井市社協本部 TEL 68-5070
2月	無料法律相談 7日(月) 石倉 大志郎 弁護士	無料法律相談 8日(火) 中川 元 弁護士	無料法律相談 16日(水) 今井 康人 弁護士	無料法律相談 24日(木) 板倉 充紘 弁護士
3月	無料法律相談 7日(月) 高橋 功 弁護士	無料法律相談 8日(火) 朝日 宏明 弁護士	無料法律相談 16日(水) 山口 悠 弁護士	無料法律相談 24日(木) 河野 哲 弁護士

無料法律相談…開催時間は、13:00～16:00です。

各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名までお一人20分

相談予約、お問い合わせは、市社協/各支部まで。

※相談者は、新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用、手指消毒、検温等のご協力をお願いします。

会場	三国コミュニティセンター	いきいきプラザ霞の郷	春江中コミュニティセンター	坂井老人福祉センター
2月	14日(月)、28日(月)	7日(月)、21日(月)	2日(水)、16日(水) 5日(土)、19日(土)	3日(木)、17日(木)
3月	14日(月)	7日(月)	2日(水)、16日(水) 5日(土)、19日(土)	3日(木)、17日(木)

結婚相談…相談員は、坂井市婦人福祉協議会の方です。

開催時間は、13:00～16:00です。

春江中コミュニティセンターの土曜日については、10:00～15:00です。

お問合せ先: 坂井市婦人福祉協議会 会長 山崎まで 090-2123-0622

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

●本部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1
総務課 TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807
E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

地域福祉課 TEL 67-0699 FAX 67-2807
坂井市坂井地域包括支援センター TEL 67-5000 FAX 67-2807
ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807
ホームヘルパーステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807

●みくに支部

〒913-0021 坂井市三国町楽円53-16-1 (いきいきサロンセンターあい愛内)
TEL 82-1170 FAX 82-1593
いきいきサロンセンターあい愛 TEL 82-2020 FAX 82-1593

●まるおか支部

〒910-0242 坂井市丸岡町西里丸岡12-21-1 (坂井市役所 丸岡支所内)
TEL 68-5060 FAX 67-2950

●はるえ支部

〒919-0412 坂井市春江町江留中10-15-1 (春江総合福祉センター内)
TEL 51-4545 FAX 51-6269

●さかい支部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1 (本部内)
TEL 67-0699 FAX 67-2807

●三国希望園

〒913-0031 坂井市三国町新保42-2-7
TEL 82-2365 FAX 82-2664
のぞみ TEL 82-3440 FAX 82-2664
れんげキッズ(れんげ) TEL 82-4440 FAX 82-2664

●霞の郷デイサービスセンター

〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1 (いきいきプラザ霞の郷内)
TEL 68-5065 FAX 68-0067

●坂井老人福祉センター

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄19-1
TEL 67-0640
訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807